



あのころ僕は
大空にあこがれていた。

11

平成21年

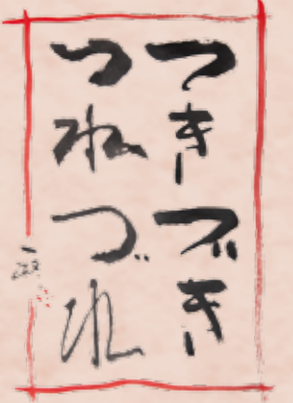


広報のと
第57号

平成21年11月1日発行

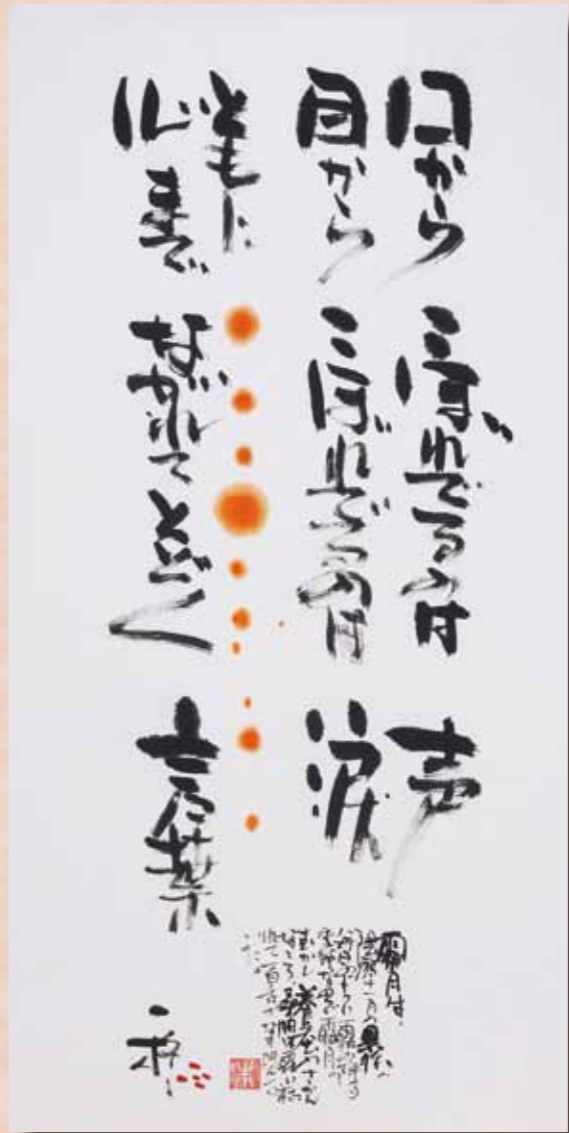
発行：能登町 編集：広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字出津新1字1-9-7番地

TEL: 0768-62-10000
FAX: 0768-62-10000
URL: <http://www.town.noto.shikawa.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp



しもつき
霜月

能登に恋した
抒情書家
室谷一柁・朱琴・文音
が描く能登の12カ月



口から こぼれるのは 声
目から こぼれるのは 涙
ともに
心まで ながれてとどく 言葉

霜月は、
陰曆十一月の異称。
毎日のように霜の降る
季節なので霜月。
むかし養蚕のさかんころ、
桑畑は霜に枯れて
百舌がなき叫んでいた。

能登半島——
旅先を決められましたか
ここには
飛行機の港 空港があり
船の港 漁港があり
車の港 道の駅があり
どこを
拠点とえられますか
どこにも
能登人がおまちしています
「鈍」と思われるかもしれませんが
金に重きをおいていないだけで
赤い糸で心と心を結びたい
「純」なのです
このすべてが
じぶんのすべてと
育ってきたのです
吾々の大先輩である古代人が
営みをしていたという
能登半島——
一柁



室谷一柁・朱琴・文音

平成18年、京都府美山町から能登町大箱に移住した抒情書家。遠島山公園「ハーモニーセンター」物語の第2章となる秋展を11月11日(木)まで開催中。開館時間は午前10時から午後6時。

奥能登
に
抒情書家
あり
アトリエ
を
五友宿
という